

目 次

編集にあたって

集計方法について	1
用語の解説	1
比率の算出方法	4
<資料1>人口動態調査体系	5
<資料2>死因順位の選び方（死因簡単分類表）	6
<資料3>乳児死亡の死因順位の選び方（乳児死因簡単分類表）	7

第1章 概況

令和4年人口動態統計の概要	10
令和4年医事・薬事関連統計の概要	12
（付表）諸率の算出に用いた人口	13
人口動態総覧 都道府県別（21大都市再掲）	14
人口動態総覧〔率〕都道府県別（21大都市再掲）	16
<参考1>国勢調査実施年における諸表	18
<参考2>住民基本台帳による区、年齢（5歳階級）、男女別人口（日本人及び外国人）	20

第2章 人口動態統計

第1節 総覧

表1 人口動態推移〔実数〕（区別）	24
表2 人口動態推移〔率〕（区別）	28
表3 人口動態総覧〔実数〕〔率〕（区別）	32

第2節 出生統計

表4 出生数（月別、区別）	34
表5 出生数（体重別、区別）	35
表6 出生数（出生順位別、母の年齢階級別、区別）	36
表7 出生数（体重別、妊娠期間別、区別）	38

第3節 死亡統計

表8 死因順位別にみた死亡数、死亡率（人口10万対）（年次別（全市））	40
表9 死因順位別にみた死亡数、死亡率（人口10万対）（区別）	42
表10 死亡数（年齢階級別、選択死因分類別（主要な死因について））	44
表11 三大死因死亡数（年齢階級別）	46
表12 死亡数（月別、区別）	47
表13 死亡数（死因簡単分類別、年齢階級別（全市））	48

第4節 乳児、新生児死亡統計

表14 乳児（生後1年未満）死亡数（月別、性別）	53
--------------------------	----

表1 5 新生児（生後4週未満）死亡数（月別、性別）	53
表1 6 早期新生児（生後1週未満）死亡数（月別、性別）	53
表1 7 乳児死亡数（生存期間別、死因別（全市））	54

第5節 周産期死亡統計

表1 8 周産期死亡数、周産期死亡率（出産千対）	55
表1 9 周産期死亡数、周産期死亡率（出産千対）（区別）	55
表2 0 周産期死亡数（死因別、妊娠期間別、区別）	55

第6節 死産統計

表2 1 死産数、死産率（出産千対）	56
表2 2 死産数（月別）	56
表2 3 死産数（死産児の体重別、妊娠期間別、区別）	56
表2 4 死産数（死因別、妊娠期間別、区別）	57
表2 5 死産数（妊娠期間別、母の年齢階層別、区別）	57
表2 6 死産数（出産順位別、母の年齢階層別、区別）	57

第7節 婚姻統計

表2 7 婚姻数（月別、区別）	58
表2 8 婚姻数（年齢階級別）	58

第8節 離婚統計

表2 9 離婚数（月別、区別）	59
表3 0 離婚数（年齢階級別）	59

第3章 母体保護統計

表3 1 人工妊娠中絶実施数	62
表3 2 不妊手術統計	64

第4章 医事・薬事関連統計

表3 3 医療施設数及び病床数（施設の種類別、区別）	66
表3 4 病院数（病床の規模別、診療科目別、区別）	67
表3 5 病院利用状況（病床の種類別）	68
表3 6 医師数、歯科医師数、薬剤師数（主たる業務の種別、区別）	68
表3 7 医師数（主たる業務の種別、性別、年齢階層別）	70
表3 8 医師数の年次推移（主たる業務の種別（全市））	72
表3 9 人口10万対医師数の年次推移（主たる業務の種別（全市））	74
表4 0 歯科医師数（主たる業務の種別、性別、年齢階層別）	76
表4 1 歯科医師数の年次推移（主たる業務の種別（全市））	78
表4 2 人口10万対歯科医師数の年次推移（主たる業務の種別（全市））	80
表4 3 薬剤師数（主たる業務の種別、性別、年齢階層別）	82
表4 4 薬剤師数の年次推移（主たる業務の種別（全市））	84
表4 5 人口10万対薬剤師数の年次推移（主たる業務の種別（全市））	86